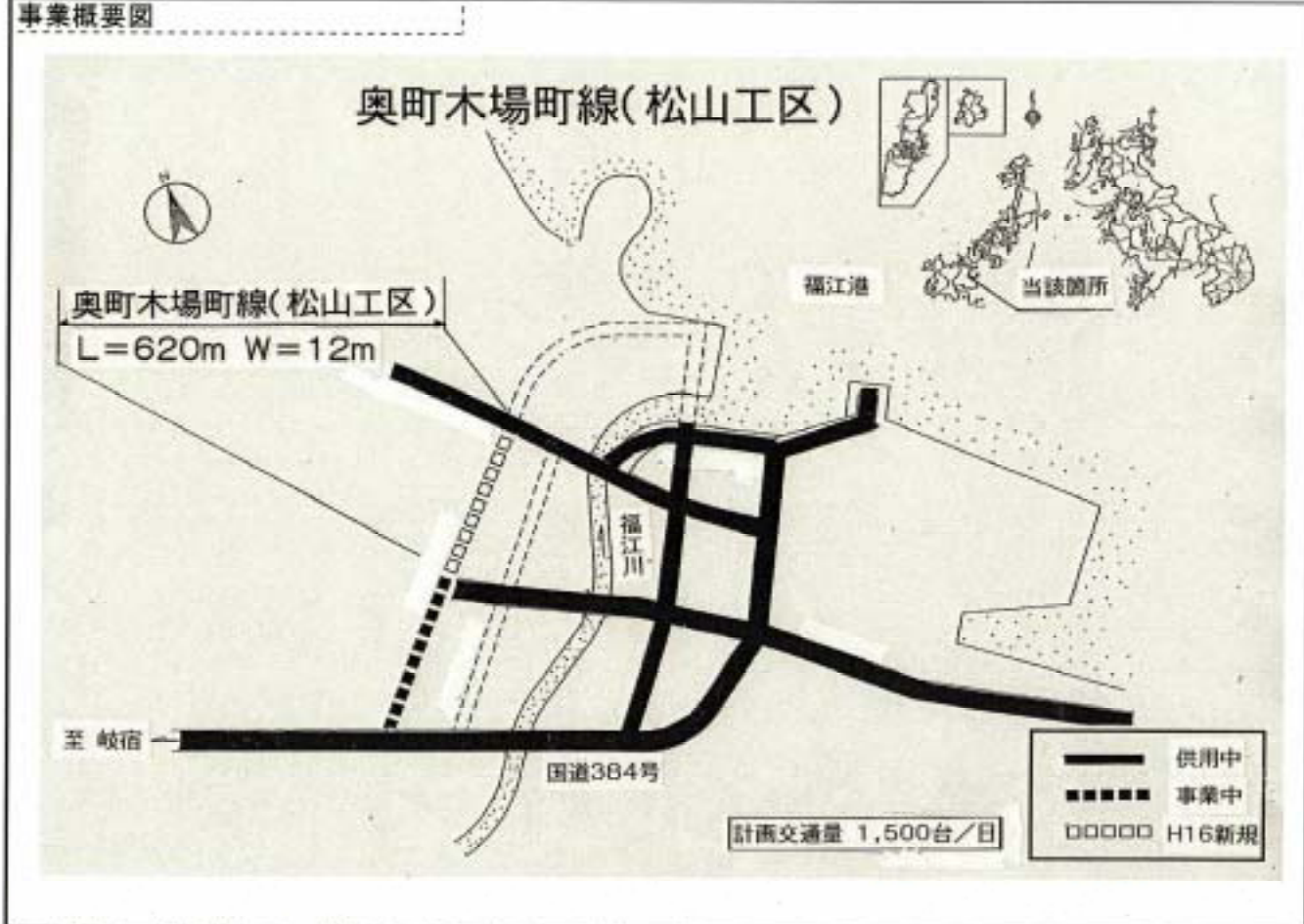


# 新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：九州地方整備局都市・住宅整備課  
担当課長名：栗田 泰正

事業名	おくまちこばまちせん（まつやまこうく） 奥町木場町線（松山工区）		事業区分	街路	事業主体	福江市
起終点	自：長崎県福江市大荒町 至：長崎県福江市松山町		延長	0.6 km		
事業概要	当路線は、福江市の外環状道路として位置づけられる延長620m、幅員12m、2車線の道路で、平成5年度より整備中の前工区と共に早急な整備を行い市中心部の渋滞緩和を図る。					
事業の目的、必要性	当路線は近年郊外大型店舗の出店や下五島の視点病院の開院等で交通混雑が顕著な福江市の外環状線として位置づけられる路線であり、平成16年8月に予定される下五島地域の合併後の中心として今後さらに交通量の増加が予想されるため、早急な整備が望まれている。					
全体事業費	16億円		計画交通量	1,500台/日		
費用便益分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年		
	2.7	13億円 （事業費：13.3億円 維持管理費：0.1億円）	36億円 （走行時間短縮便益：35.0億円 走行費用減少便益：0.6億円 交通事故減少便益：0.1億円）	平成15年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑なモビリティの確保（現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。）（特別立法（離島振興法）に基づく事業である）</li> <li>安全な生活環境の確保（当該区間の自動車交通量が1,000台/12hかつ歩行者交通量100人/日以上の場合において歩道がない区間に歩道が設置される。）他2項目に該当</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	平成16年8月に下五島地域の合併を控え、周辺町より当路線を含めた道路網整備による交通渋滞緩和が期待されている。					



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。